

2015年 秋号  
vol. 02  
2015年 10月発行

医療法人社団シャローム 広報誌

# シャローム通信



あなたのシャロームは私たちのシャロームです  
Your Shalom is Our Shalom

## 医療法人社団シャロームの理念と使命


### 【理 念 (表題)】

私たちは聖書の教えに基づき、病める人々とご家族の痛みに寄り添い、心を合わせて、優しく温かい医療に努めます。

### 【使 命】

在宅医療、緩和医療、救急医療を特性とし、地域のニーズに呼応した多岐にわたる医療を行う。

医療法人社団シャローム

シャローム病院 

【TEL (代表)】 0493-25-2979

【住所】 〒355-0005 埼玉県東松山市大字松山 1496 【ホームページ】 <http://shalorm.or.jp/>



## 今月の医師紹介 「狩野先生」

狩野 契かのう けい [ 副院長 ]  
診療科：内科・外科  
資格など：下記一覧を参照下さい  
趣味：ジョギング・読書

### 「シャローム的であることについて」

狩野 契

シャロームとの出会いは今から 16 年前に医局（埼玉医大第一外科）派遣医師の一人として水曜日の午後の外来と土曜日の手術のお手伝いをさせていただいたのがきっかけです。その時に鋤柄院長より、「いつ来てくれるんだ」とお誘いを受け、2002 年の 4 月より働かせて頂いております。シャロームで働き始めて早、13 年が経過しました。（今年で医師となって 20 年目ですので半分以上シャロームに勤務していることになります）その年に生まれた双子の娘たちも今年中学生となりました。

シャロームで働き始めて数か月経過した頃、ある方の健康診断を行ったのですが、その結果についてクレームがきました。私の健康診断の記載に丁寧さが欠けていたのです。就職した当時、大学病院とその関連病院でしか働いたことのなかった私にとって健康診断の項目をオーダーして、問診して診察し、結果を記載する。それ以上のことについて考える発想はほとんどありませんでした。鋤柄先生に健康診断の結果を単に記載するだけではなく、内容によっては精密検査も行い、時間的余裕があれば、当院でできなければ、その場で診療情報提供書を作成して早期に解決を図ることの必要性、健康診断書という紙を診るのではなくその人を診るということを教えて頂きました。

また、一人の患者さんの看取りの場を考えると病院か在宅を考える際に、患者さんやご家族が決めること。患者さんやご家族が在宅をもし選んだ場合に、たとえ 20～30 キロ往診にかかる地域など病院側にかなりの犠牲がしいられるケースであっても患者さんやご家族の希望に沿う。患者さんを原則断らない。シャロームの玄関を一步踏み入れた患者さんに対して、365 日 24 時間体制で責任をもって診療を行う。院長がこの基本方針を実際の行動をもって示してくださったのです。患者さんにいかに満足していただくかということが大きなテーマであり、このことに基づいてスタッフで力を合わせて診療をさせて頂いた結果、当院は 2013 年 10 月 1 日より医院から病院となりました。病院となって取り組まなければならない課題はたくさんありますし日々、スタッフ一同奮闘中です。

しかし、患者さんに対するこの方針はいつまでも受け継がれなくてはならないと思います。この地域においてシャロームの診療を求める患者さんに満足して頂けるために日々精いっぱい努力し、診療を続けさせて頂ければと思っています。

ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひします。

### 狩野先生の資格など一覧



日本外科学会専門医・日本医師会認定産業医

#### 【所属学会】

日本外科学会 日本消化器外科学会 日本外科系連合学会 日本臨床外科学会 日本緩和ケア学会  
日本透析医学会 日本感染症医学会 日本超音波医学会 日本消化器内視鏡学会

- ・緩和ケア研修会修了
- ・緩和ケア多職種養成コース修了
- ・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了
- ・地域包括診療加算・地域包括診療科に係るかかりつけ医研修修了
- ・埼玉県協力難病指定医
- ・痔核四段階注射法講習会受講
- ・平成 24 年度死体検案研修修了
- ・川越地域産業保健センター登録産業医
- ・埼玉県肝炎医療研修受講
- ・平成 26 年度新型インフルエンザの診療と対策に関する研修受講
- ・平成 25 年度結核予防技術者地区講習会受講
- ・平成 25 年度院内感染対策講習会受講
- ・カルバペネム耐性腸内細菌（CRE）アウトブレイク対応受講
- ・院内感染対策サーベイランス（JANIS）データ提出・活用のための講習会受講

### 『ことのは』抄 第 1 回



言葉は人を生かしても、殺しもあります。冷たい言葉を「心無い言葉」と言います。言葉は「心・思い」の中に生れます。言葉は「心映え」。「始めに言葉ありき」。お互い、温かい「心有る言葉」で語り合えますように。

チャプレン（牧師）  
堀之内 豊



## 講演

### 『平成 27 年度 医療・介護・福祉の連携に関する研修会』にて 鋤柄院長が講演をさせていただきました

講演テーマ：「在宅での看取り～在宅医療と介護の連携～」

埼玉県・埼玉県医師会主催の「平成 27 年度 医療・介護・福祉の連携に関する研修会」にて、当院院長が講演をさせていただきました。在宅での看取りをテーマに、在宅療養後方支援病院としてのシャローム病院の紹介、当院の訪問診療における特徴等をお話し、過去 3 年間の在宅見取りの分析結果、取り組みをご紹介しながら、看取りに関する考え方、あり方について講演させていただきました。

研修会には多職種の方々が 468 名も参加してくださいました。ご関係者の皆様、誠にありがとうございました。



埼玉県県民健康センター 大ホール

## イベント報告

### ★ チャリティバザー ★

職員が商品を持ち寄り、チャリティーバザーを開催しました。このバザーは毎年恒例となっており、売り上げは、ネパールの恵まれない子供たちが学校に通うための費用として、ユネスコに寄付しています。【今回の売り上げ（寄付金）=34,915 円】

### チャリティバザー CHARITY BAZAAR



### バレエコンサート

## Ballet Concert

シャローム病院にて、素晴らしい「バレエコンサート」の公演がありました。当院にご縁のあるプロのバレエダンサーさんより「シャローム病院のすべての皆様へ感謝をこめて、バレエコンサートを開催したい」との大変ありがたいお申し出をいただき、華麗なバレエを披露してくださいました。

患者さんも職員も、夢のような時間を過ごさせていただきました。出演者、ご関係者の皆様、本当にどうもありがとうございました。



## 医療安全の勉強会を行いました

「KYT（危険予知トレーニング）勉強会」

当院では、日頃より様々な勉強会を行い、安全と安心な満足度の高い医療提供・質の高い医療水準を維持するように努めています。

今回は医療安全の勉強会の様子をご紹介します。

職員がグループに分かれ、体位交換のイラストを基に、問題点や改善点について話し合いました。医療従事者だけでなく事務職員等も参加し、職員全員が医療安全について考え、学ぶよい機会となりました。



## 勉強会

## 「災害支援ナース」として被災地へ

記録的な豪雨で鬼怒川の堤防が決壊し、広範囲に浸水被害を受けた茨城県常総市。私は埼玉県看護協会を通じて9月20・21日に災害支援ナース（ボランティア）として現地を訪問しました。現地では、救護所を訪れる方の傷の手当や血圧、血糖値の測定、ショックや不安から眠ることもできない方の心の支援や、健康管理、生活支援を中心に活動させて頂きました。微力ではありますが、今後も私ができることを通じて、ボランティア活動をしていきたいと思っております。



加藤美代子看護師

## 守衛室ができました

当院の安全管理向上の為に守衛室ができました。日曜・祝日や夜間の院内の見回り、入院中の患者さんへの面会受付等を、守衛が行います。患者さんには、よりご安心頂けるようになりました。今後も安全対策を推進してまいります。



(守衛室：1階エントランス左手)

## ★ 緩和ケア病棟開設予定につき、看護師募集中！ ★

現在、緩和ケア病棟開設に向け準備中！経験者の方はもちろん、未経験でも「挑戦したい」そんな方で応募を心よりお待ちしております。詳しくは、当院ホームページの採用情報をご覧ください。施設見学、ご相談、お問い合わせ大歓迎です。

TEL(代表)：0493-25-2979 担当：ヤマジ  
(月～土 8:30～18:30)



### 診療科目

内科・外科・消化器外科・肛門外科・皮膚科・乳腺外科・神経内科・循環器内科・緩和ケア科・小児科  
麻酔科・人工透析内科

その他：人間ドック・健康診断・乳がん検診・各種予防接種・胃カメラ・大腸カメラ・レントゲン・マンモグラフィ・CT・超音波検査・心電図・上部下部内視鏡・リハビリテーション科・透析センター 他

### 診療体制

内科・外科・消化器外科・肛門外科・・・常勤医師3名・非常勤医師3名  
皮膚科・・・常勤医師1名 循環器内科・・・非常勤医師2名  
乳腺外来・・・常勤医師1名 緩和ケア科・・・常勤医師2名  
神経内科・・・非常勤医師1名 小児科・・・常勤医師1名・非常勤医師2名  
(産休中)



### 設備

談話室・研修室・多目的ホール・チャプレン室・家族宿泊室・医療福祉相談室・ボランティア室

訪問看護ステーション シャローム

【TEL】 0493-27-4105  
【FAX】 0493-23-0035

介護支援事業所 シャローム

【TEL】 0493-25-3141  
【FAX】 0493-23-0035

ヘルパーステーション シャローム

【TEL】 0493-27-5070  
【FAX】 0493-23-0265

シャロームにつさい医院

【住所】 〒350-0258 埼玉県坂戸市  
大字北峰 306 番地

【TEL】 049-280-7373  
【FAX】 049-280-7374

<http://shalorm.or.jp/nissai/index.html>

